

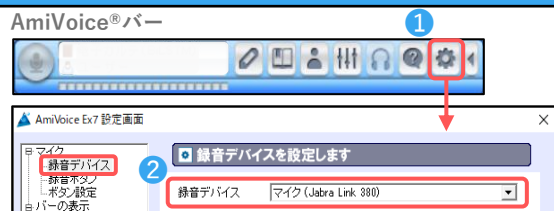
JabraEVOLVE2 65 AmiVoice® Ex7への設定

設定を変更した際は、**設定画面下にある「適用」もしくは「OK」をクリック**し設定を反映してください。

1 録音デバイス ～「マイク(JabraLink380)」を選択～

1 AmiVoice®バー  (歯車) > 設定 > マイク > 録音デバイス

2 「録音デバイス」のプルダウンより
「マイク(JabraLink380)」を選択します。
※「(JabraLink380)」の数字表記などが異なる場合があります。
また、文字制限があるため表記が途切れることがあります。



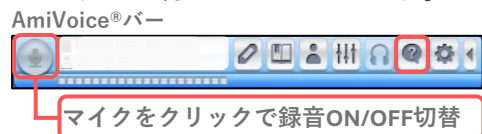
2 録音ボタン ～録音のOn/Off設定：キーボードor音声コマンド・マウス～

ヘッドセットマイクは、録音のOn/Offを**キーボード**や**音声コマンド・マウス**で行うことができます。
キーボードを利用する際は、下記の設定が必要です。

※フットスイッチをご利用の場合は本設定は不要です。

※「音声コマンド」については、AmiVoice®バーにある  マーク(クエスチョン) をクリックし、「便利な機能」の「音声コマンド」をご確認ください。

※マウスでのOn/Off：AmiVoice®バーのマイクをクリック。マイクが赤：録音On／灰色：録音Off。

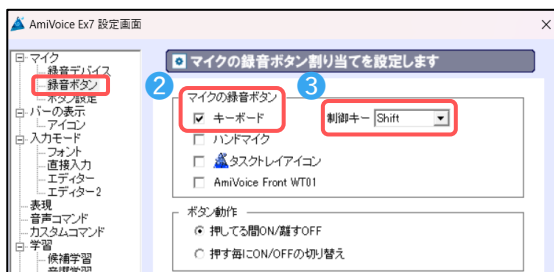


◆「録音のOn/Off」キーボード設定方法

1 AmiVoice®バー  (歯車) > 設定 > マイク > 録音デバイス

2 「マイクの録音ボタン」の「☐ キーボード」にチェック。

3 「制御キー」のプルダウンより録音のOn/Offに
利用するキーを選択します。
※転送方法は、エディター:「Ctrl+Enter」/直接入力:「Enter」
※転送は任意のキーを設定することはできません。



3 録音拡張設定 ～タイムラグ解消のための設定～

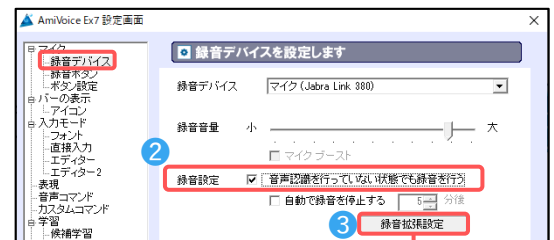
本マイクは、録音状態に移行してから実際に発話可能となるまでに、若干のタイムラグが発生します。
そのため、録音ボタンを押してすぐに話し始めると、音声の冒頭部分が録音されない場合があります。
話し始めが入りづらいという場合は、下記いずれかを実施してください。

- 1) 録音ボタンを押してすぐに発話を開始するのではなく、一拍おいてから発話するようにする
- 2) 下記の「◆設定」を実施する

◆設定 ※AmiVoice® Ex7 ver7.60～

1 AmiVoice®バー  (歯車) > 設定 > マイク > 録音デバイス

2 「録音設定」の
「☐ 音声認識を行っていない状態でも録音を行う」
にチェック。



◆最初の部分が欠ける場合の調整方法 ※AmiVoice® Ex7 ver7.60～

1 AmiVoice®バー  (歯車) > 設定 > マイク > 録音デバイス

2 「録音設定」の
「☐ 音声認識を行っていない状態でも録音を行う」
にチェック。

3 「録音拡張設定」をクリック。
「録音ボタンを押す前後も音声認識に含める」の
ゲージを0.1秒から徐々に調整していきます。
※「☐ 音声認識を行っていない...」のチェックがないと
「録音拡張設定」はクリックできません。

4 「録音拡張設定」画面下の「OK」をクリック。

